

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営方針

コンテンツマーケティング企業として、CP事業とCS事業を通じ、事業環境の変化に対応しながら企業価値を向上させる

② 中長期の経営戦略

1. AI活用による事業革新

事業環境及びサービスの変革期における既存事業の重点項目シフト
・ 拡張、AI関連ビジネスを含む新規サービス創出

2. M&Aによる事業拡大

Webメディア・コンテンツ取得、新ビジネス手法と多様ユーザー獲得。M&A案件検討体制強化、シナジー効果発揮体制整備

3. 収益ポートフォリオ多様化

広告収入への過度な依存回避。サブスクリプション、EC事業支援、人材育成支援など多様なサービス提供

4. エンジニアリング力強化

2019年7月、カンボジアのBENITEN社へ戦略投資。AI等新技術活用で効率化と競争力強化を推進

③ 対処すべき課題

① 市場環境への適応

- ・ インターネット広告市場は拡大傾向だが景気動向の影響を受けやすい
- ・ メディアジャンル拡大とWebメディア増加への対応が重要

② 事業基盤の安定化

- ・ CS事業の安定的収益基盤維持が必要
- ・ 新たな収益基盤の開発が重要

③ 組織運営と情報セキュリティ

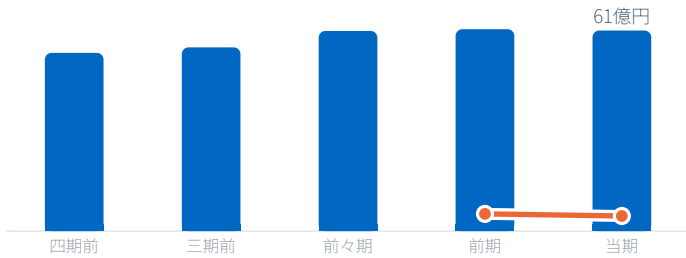
- ・ 市場・競合・顧客ニーズ変化への速やかで柔軟な対応が課題
- ・ 個人情報等機密情報の厳格管理と体制強化が必須

面接で使えるポイント

- ・ CP事業とCS事業の二本柱で、コンテンツマーケティング企業として成長を目指す事業戦略に興味
- ・ 2019年7月のカンボジアBENITEN社への戦略投資など、AI・エンジニアリング力強化に力を入れている
- ・ M&Aによるメディア・コンテンツ取得とシナジー創出で、事業領域を拡大している成長性

証券コード 6038

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
61億円営業利益率
7.6%財務健康度
68点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 42.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収

593万円

サービス業内 258位/524社

平均年齢

42.2歳

サービス業内 127位/527社

平均勤続

12.24年

サービス業内 84位/527社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: イード、「エンタメプリント」の新コンテンツとして、Vライバー

